

メディア表現VI 15.まとめ

目次

- シラバス
- テキストエディタ
- Markdown記法
- 特別講師
- データベース
- モダンExcel
- Googleツール
- 情報管理(Notion)
- バージョン管理
- ノーコード開発

1. オリエンテーション
2. テキストエディタ
3. Markdown記法
4. データベース->(変更)特別講師
5. モダンExcel I->(変更)データベース
6. モダンExcel II->(変更)モダンExcel I
7. Googleツール I->(変更)モダンExcel II
8. Googleツール II->(変更)Googleツール
9. 情報管理
10. プロジェクト管理->(変更)+情報管理
11. バージョン管理
12. ファイル操作自動化->(変更)ノーコード開発I
13. ブラウザ自動化->(変更)ノーコード開発II
14. データスクレイピング->(変更)ノーコード開発III

今回初めて開講したので

色々試行錯誤でした。

ですが、さまざまな情報ツールについて知ってもらうことができたかな、とは感じています。

テキストエディタ/Markdown記法

- VSCodeが主流なテキストエディタになっている
- 検索と置換は有効に利用しよう
- キーバインドを知ることによって容易にタイピングが可能
- Emmetと呼ばれるコード補完の方法がHTMLにある
- 検索も極めると色々な方法がある
- (紹介してなかったけど)[Obsidian](#)というツールが熱い！

特別講師

- 実際のWeb開発の工程について先輩からの話があった

データベース

- 情報を蓄える上でデータベースは非常に大事
- 簡単に利用するにはExcel, Google Spreadsheetがある
- 業務などで利用する場合には、専用のデータベースサーバが必要となる
- リレーショナルデータベースが大事(最近ではNoSQLと呼ばれるものもある)
- 設計には正規化という作業が必要
- データベースの操作にはSQL文を利用する
- CRUDという概念がある
- ノーコードで利用できるAirTableというツールが出てきている

モダンExcel

- 最近のExcelはどんどん進化している
- Officeにもバージョンがある。Microsoft365が常に新しい
- ピボットテーブルという集計方法がある
- ただの表ではなく、テーブル機能を使うと、データの追加時に便利
- スピルという機能を使うと、計算式を入力した場所からはみ出した部分にも値を自動入力可能
- PowerQuery/PowerPivotという二つの機能を合わせて**モダンExcel**と言われている
- ETL(Extract:抽出, Transform:変換, Load:読込)

Googleツール

- たくさんのツール群が発表されている
- Officeの代わりになるGoogle Docsは便利
- Google Driveも使っていこう
- アドオンで様々な機能を追加することも可能
- 社会に出ると、Webのアクセス状況などを解析するツール(Google Marketing Platform)は必須となる

情報管理(Notion)

- Notionがデータの整理に便利
- Notionではデータベースはページの一覧を意味している

バージョン管理

- gitによるバージョン管理はこれから必須
- githubで複数人数で共有が可能

ノーコード開発

- コードを一行も書かなくてもアプリ開発が可能
- ただし、設計などは結局必要

まとめ

情報ツール

情報系のツールは目覚ましい進化を遂げています。

ツールに流されてはいけませんが、便利なものはどんどん利用していきましょう。

Webサービスは、途中でディスコン(discontinue)になることもあり得ます。導入にあたっては、将来性を考えてツールを選択する必要があります。

ツールを使いこなしてこれからの人生に役立ててください。

DX

DX(デジタルトランスフォーメーション)が多くのもところで叫ばれています。単純に言えば、**デジタル変革**という意味になります。

AI・IoT・ビッグデータなどのデジタル技術を用いて様々なことが変革していくこととなるでしょう。

AIの進化

Stable Diffusionについて初期に紹介したかと思いますが、またとんでもないAIサービスが出ています。

chatGPT

chatGPTとよばれるサービスです。

チャットできるばかりか

- 質問に答えてくれる
- コードを生成してくれる

というものです。chatGPTに「これこれ教えて」というと、

- ホームページのコード
- Blenderのスク립ト

などいろいろなものを書いてくれます。

どこに行くんだろう？

シンギュラリティという言葉があり、技術的特異点を指しますが、AIの能力が人間を超えるタイミングが、提唱者の米国の発明家レイ・カーツワイル博士によると2045年と予想していますが、今年起こったAIの進化はこれまでの数十年と比べても飛躍的なものであり、これもっと早まるような気さえしています。

どう生きていけばいいんだろうか？

答えはわかりませんが、

AIはすぐれた情報ツール

と捉えることで、うまく利用して行ってほしいと思います。

python

コーディングをすると、さらにいろいろなことが可能となります。

興味ある人は、pythonをキーワードに調べてみましょう。

期末レポート

本演習ではDX(デジタルトランスフォーメーション)が叫ばれる今日、様々な情報ツールがあることを紹介、実践してきた。

今後DXによってどのように社会が変わっていくかについて、1200字以上であなたの意見をまとめよ。

manabaから提出して終わりにしましょう。